

さいたま市

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：1. 本市の実情に即した地域包括ケアシステム構築に係る協議

【達成状況】

- ・本市の実情に即した地域包括ケアシステムを構築するため、過去の調査内容や地域自立支援協議会での議論等を踏まえ、精神障害者支援に係る現状や課題を整理した。
- ・そのほか、次期障害福祉計画のうち、地域包括ケアシステム構築に係る事業の内容について検討をした。

目標：2. ピアサポーターによる長期入院精神障害者への訪問活動や交流会の実施

【達成状況】

- ・ピアサポーターの活用が長期入院精神障害者の退院への意識作りに貢献できることや、より効果的な活用方法について検討を行う必要性について、関係機関と意識共有を行い、来年度以降もピアサポーターに係る事業の改善に向けて引き続き検討することとなった。

目標：3. 精神障害者退院促進支援指針の活用状況の把握（必要に応じて改訂）

【達成状況】

- ・今後の地域包括ケアシステムの検討状況や実施する事業の内容についても掲載が必要となるため、ある程度方針や実施事業について内容が固まり次第、内容の見直しに取り組むこととした。

平成30年度の実行方針

本市の現状や課題に対応するため、地域包括ケアシステム構築に向けた施策の具体化に取り組む。

1. 医療機関など関係機関との「入院医療中心から地域生活中心へ」の意識共有
2. 医師等を含む多職種連携による訪問支援（アウトリーチ）の具体的な事業方針等の検討
3. 地域移行支援充実に向けた現行の事業や連絡会の活性化及び関係機関との連携